

定住者向け
ミニ会報

令和6年(2024)
No. 271



親和会 ニュース 12月号

El pequeño boletín para los residentes permanentes



親和会公式掲示板

10月30日、小野市長と伊東市12自治会役員との年に1度の懇談会が開かれ、親和会からは水野副理事長が出席しました。

伊東市役所からは、市長と2名の副市長および関係部長10名が出席されました。

親和会から以下の事項について市長の見解を求めました：

- ① 「地域行政課」の設置について
防災訓練中止の連絡も届かない、市と自治会の連絡は希薄。年に一度の懇談会では不十分。
- ② 道路・浸透池の移管及び補助について
公共バス道の補修のために会員に自治会費を上げてくれとは頼めないこと理解されたい。
- ③ 図書館分館・児童館の設置について
新図書館が中央にできても遠くて通えない。
伊豆高原に数万冊の図書館と児童館を。
- ④ 公共交通の整備について
希薄な公共交通を補足する地域交通の設計を。

小野市長のご回答：

- ① 行政情報は各種メディアを通じ情報伝達に努めている。地域課の設置については未だ検討したことがなかった。自治会、15行政区、分譲地含め均一に情報発信する仕組みを作りたい。地域の課題についても共有できる体制を構築していきたい。
- ② 分譲地域内道路の公道化については南部3自治会と協議しつつ「移住定住促進道路整備事業」を推進している。地域内道路の補修についてはこれまで通り「まちづくり事業補助金」を利用していきたい。

小野市長との懇談会報告

- ③ 新図書館と連携が可能となる分館の設置は南北に長い本市にとっては重要な施策であると認識している。蔵書数、設置エリア、どんな機能を持たせるかなど、今後総合的な検討を進めたい。また新たな児童館の設置は放課後児童の居場所として必要、子どものニーズを把握しつつ児童館の整備について検討します。

- ④ 令和7年度から取組む次期地域公共交通計画において交通事業者に加えて地域の皆さまにも主体的にかかわっていただきたい。

＜質疑＞

親和会：上記②に関し、分譲地内幹線の公道化は引き続き進めていただきたいが、老朽化が深刻なのは地域内の生活道路であり、「移住定住推進道路整備事業」を拡張して各自治会の整備事業を助成してほしい。公道化計画は未だ10年余を要す一方、生活道路の補修は喫緊である。公道化計画のスピード落としても緊急性高い生活道路の保全に資金を廻すことをご検討いただきたい。

市長：公道化は3分譲地と約束した整備事業であり、用地収用など多額の支出を要することから現状他に廻す余裕はない。計画は計画として完遂したい。「まちづくり事業補助金（最大180万円）」だけでは十分でないことは承知した、いつから出来るとは言えないが検討させていただく。

親和会：各自治会には固有の事情、課題がある。知らずして満足な行政はできない。地域課の設置を。

市長：検討させていただく。

地域防災訓練 12月1日(日)

9時00分 同報無線で『地震発生』の知らせがあり、訓練が開始されます。家庭でのシェイクアウト訓練・OK旗の掲示訓練をお願いします。

各地区の集合訓練開始時間・場所は以下の通りです。

- | | | |
|------|----------|----------------|
| 第1地区 | 10：30 集合 | 防災倉庫前(南大室台) |
| 第2地区 | 10：20 集合 | 防災倉庫前(親和会事務所横) |
| 第3地区 | 10：00 集合 | 防災倉庫前(18才) |
| 第4地区 | 10：00 集合 | 防災倉庫前((GS-51横) |

シェイクアウト訓練



OK旗の掲示訓練



コンポスト容器を使って『落ち葉』の処理を!!

(落葉の場合は、毎日混ぜる手間がありません)

落ち葉や側溝の汚泥などを堆肥化し、暮らしの中のSDGs を実践しましょう。



おすすめしたい
「コンポスト」
の使い方

《伊東市コンポスト購入補助》

- ・ 購入金額の2分の1以内、最大4,000円/台、1世帯2台まで
- ・ 伊東市に住民登録をされている会員向け、各自で伊東市役所にて購入前に申請が必要で
- ・ 詳細は、市役所HPまたは伊東市役所環境課(0557-32-1371~1374)まで



《親和会 コンポスト購入補助も併せて実施する予定です》

- ・ 親和会の全会員向け、購入後に親和会に申請してください(伊東市の補助と併用可)
- ・ 詳細は11月23日以降に、親和会事務所内のチラシ 又は 親和会電子掲示板の「お知らせ」にてご案内します。

期待が膨らむ乗合ミニバスの実証実験ですが、国土交通省など関係者との調整がいよいよ最終段階とここと。早ければ12月下旬ごろには実証運行が開始されます。〈実証実験の詳細案内は、12月下旬に皆様にお知らせいたします〉

実証実験に先立ち、調査運行(モニター利用者から意見を聞く事前運行)が予定されています。こちらについては11月末ごろに、親和会電子掲示板や事務所に掲示の案内チラシでご案内いたします。

今回の実証運行では、親和会エリアが運行コースに含まれていますが、第1地区以外は東海バス

乗合ミニバス・デマンド交通 実証実験(利用体験運行)

のバス停から歩行距離が300m以下、または伊豆急駅から歩行距離が500m以下のエリアは、交通空白地帯ではないので残念ながら乗合ミニバスの利用対象外になります。



動物医 よもやま話【6】矢島俊男 やんもの里動物診療所 院長

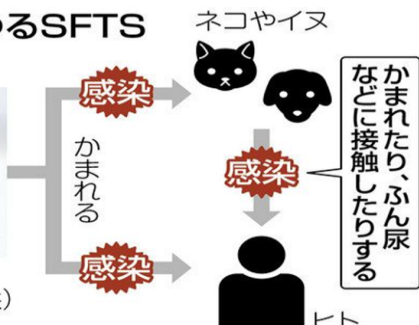
最近、急に気温が下がり、冬の訪れを感じる季節になりました。意外に思われるかもしれませんが、この時期もダニによる感染症リスクが高くなります。秋にふ化したばかりの幼ダニや幼ダニが成長した若ダニが多くなり、動きも活発になるためです。このため気温が下がってもダニ対策は重要なんです。ダニの危険性は刺されて痒くなったり、局所が腫れたりという問題以上に、ダニによって様々な感染症が媒介される事が問題です。先月、南伊豆町で猫の重症熱性血小板減少症(SFTS)が発生しました。

マダニからうつるSFTS



マダニ

(国立感染症研究所提供)



この病気はSFTSウイルスを保有するダニに咬まれることで感染する人畜共通感染症で、致死率30%とされています。また感染した動物の体液から人に感染する可能性もあります。この感染症が伊豆半島の南端で発生したという事はとても深刻で、伊豆半島の奥深くにSFTSウイルスを保有しているダニが入り込んでいる可能性があるということになります。予防策としてはダニに刺されないようにするという事だけですので、外に出る犬、猫にはノミダニの駆除剤を冬でも定期的にお使いになってください。またダニを見つけても決してつぶさないようにしましょう。つぶすとダニの体内のウイルスが飛び散り、感染を拡げる可能性があります。見つけたダニはガムテープなどに張り付けて捨ててください。ダニによる感染症はSFTS以外にもいろいろとあります。その中でも人での日本紅斑熱は最近この伊豆半島で多くの感染例がある様で、新聞などで目にされた方も多いと思います。ダニには我々人間も含めて、十二分に注意しましょう。

被造物たちとの豊かな暮らし

第一地区 山本文夫さん

いとう・住もうPT(※)

天城山から下る緑の高原が海に沈みこむ、むこうに伊豆七島がうつらなる。

その眺望の中古物件を6年前に入手した。まず除草剤によって死相が浮かんでしまった庭木の根元に穴をあけ、空気と水が地中を流れるようにした。

つぎに前庭の芝生の縁をきりとり、ブルーベリー、ラズベリー、ブッドレアなどを植え、さらにフジバカマの苗たちを植えた。そして裏庭の桜やミカンの幼木を抜いて、野菜畑に切り替えた。



ニホンミツバチのために待ち受け箱を置き、ランを育てた。ベランダには野鳥のバードフーキーとひまわりの種をのせる二つのフイーダーを吊るした。



すぐに来てくれたのはヤマガラとシジュウガラ。巣箱でひなを育てると手から餌をとるようになる。親は「餌がないよ」と戸口で羽ばたいて催促する。ミツバチは翌年には来てくれた。毎年新しい群れが飛び立ち、新しい箱に入る。もちろん外敵は多い。暑さ、寒さ、巣を食べる虫、ダニそしてスズメバチ。

私の伊豆暮らし



それぞれに対処して5年、ついに10キログラムを超える蜂蜜が得られた。「伊豆高原の蜂蜜はおいしい」と言われる。考えてみると、ここはお庭で花を大切にしている方がとても多い、それがおいしい理由かもしれない。

都会からの移住者が、口々に「無肥

料、無農薬の自然農をやりたい」といわれる。そこで「池」で耕作をしない畑をお借りして皆で実験をはじめた。出来具合は野菜によって違うが、イタリアアトマトは二畝で今年20キロも取れた。土壌の中の微生物、菌類が栄養を野菜に送り込んでいるのだ。

10月の中旬には庭のフジバカマにアサギマダラが来てくれた。庭に置いたベンチに座ると、ミツバチが飛び交い、アサギマダラが舞い、ヤマガラが餌をねだりにくる。畑では来春に向けて野菜たちが芽を伸ばしはじめている。これらはすべて神様が作られた被造物。かれらが紡ぎだす平穏な日々。彼の国々の戦に胸がふさがる思いをしつつ、自らも被造物の一員であることをかみしめる。

(伊東市は2023年、若い方の移住が増加し「2050年絶滅可能性都市」の指定を免れました)



※「いとう・住もう 移住促進官民共同プロジェクトチーム」伊東の魅力発信や、移住相談・交流会を定期的に開催しています。

“親和会は何もしてくれない!” とのお声を耳にします。

はて・・・!? あなたも親和会の一員、決して親和会のお客様ではありません。会員のなかには、親和会が管理会社と勘違いしている方がおられるようです。「安心・安全・快適」な暮らしを望む会員一人一人の理解と協力を礎に親和会は存在しています。

親和会ニュース新春号では、親和会の主な活動と親和会事務所の主な業務についてわかりやすくご紹介いたします。



編集後記

今年も残すところ僅かとなりましたが、皆さまにとってどのような一年だったでしょうか。皆さまのご支援とご愛読のおかげで様々な話題をお伝えすることができました。ご協力に心から感謝いたします。

寒さの厳しい季節、どうぞ体調を崩さないようご自愛ください。

年末餅つき大会



食品衛生法の厳格化のため今年度以降の餅つき大会の開催は困難となりましたのでお伝えいたします。

コロナ禍のため中断していた餅つき大会が昨年に再開されていましたが、残念ながらかかる結果に至りました。

これまで協力を頂いた皆様に厚く御礼を申し上げます。
親 和 会 イベント 部

環境ボランティア会

伊豆高原駅周辺のゴミ拾い

12月25日(水)

集合 10:00 親和会事務所

新規会員を大募集中です。健康増進や友達作りを目的にご参加されてみてはいかがでしょうか。



親和会のサークルやサロンを紹介します。どのサークル・サロンも無理のないペースで楽しく活動しています。あなたが参加してみたいサークル・サロンはございませんか？
またあなたの特技や趣味を生かした新たなサークルを立ち上げてみませんか、お問合せ・ご相談は「並木カフェ」にてお伺いします。

	次回開催 日時	場 所	費 用	問合せ	定例開催日
並木カフェ	12月5日(木) 午後2時～3時30分	親和会事務所	無 料	事前連絡は不要	第 1 木曜日
環境ボランティア会	12月25日(水) 午前10時～	親和会事務 集合	無 料	親和会事務所	毎月 25日
パ/コンサークル	12月 3日(火) 12月17日(火) 午後1時30分～(両日)	親和会事務所	無 料 PC持参	高橋 亘 090-6544-6878	第 1 火曜日 第 3 火曜日
サロン・テ・スペイン語	12月 18日(水) 午前10時～	親和会事務所	無 料	親和会事務所	第 3 水曜日
英会話サロン	12月 2日(月) 12月16日(月) 午前10時～(両日)	親和会事務所	無 料	親和会事務所	第 1 月曜日 第 3 月曜日
小物作りの会	12月 9日(月) 午前10時～	親和会事務所	無 料 道具・材料費持参	吉野 千束 53-0502	第 2 月曜日
うたう会「夢の和」	12月21日(土) 午前10時～	八幡野コミセン	500円	関村 淳子 090-5458-6349	通常は第4土曜日
夢クック「料理教室」	12月17日(火) 8時50分/12時50分	八幡野コミセン	2,000円 材料・講師・施設費	西貝 恵子 090-6176-1849	第 3 火曜日
親和会「歩こう会」	12月 7日(土) 10時～14時(※雨天中止) 集合は親和会事務所 10時厳守 「小春日和の赤沢郷を尋ねて」		弁当・飲み物・敷物・ 雨具を各自持参	鈴木 恵子 090-9808-5227	行程は当日に 紹介します
134回 親和会ゴルフ愛好会	12月19日(木) 8:30集合 『稲取ゴルフクラブ』		会費1,000円/月 グリーン・フィー他 は各自払い	参加希望・キャンセルは 12月13日(金)までに 平松(53-1615)	毎月開催



輪番の班長は掃除当番ではありません 12月のゴミ出し日 ゴミステーションはルールを守って

可燃ゴミ	ビン	カン	金属類	古紙 段ボール	われもの 乾電池	ペットボトル
月・水・金・日	5 (木)	5 (木)				3 (火)
		12 (木)	12 (木)	10 (火)		10 (火)
年末の特別収集	19 (木)	19 (木)			19 (木)	17 (火)
29 (日)・30 (月)	26 (木)	26 (木)		24 (火)		24 (火)